

■ 平成17年度 第12回教育研究会議議事録

((新)大阪府立大学及び(旧)大阪府立看護大学医療技術短期大学部の各教育研究会議の合同開催)

1. 日 時 平成18年1月10日(火) 13時30分～

2. 場 所 学術交流会館特別会議室

3. 出席者

南(理事長, 議長)

中西、宮本、泉、菅野、小笹、中垣

武田、切畑、大道、田中、黒田、土居、小松、石井、

奥野、川崎、寺岡、津戸、竹下、青山、林、佐藤、福永

<オブザーバー>

北條

[議事事項]

1. 生命環境科学部大学院の機能と施設配置構想(案)について

「中期目標」「中期計画」及び「府立大学キャンパスプラン」に基づき、本学大学院生命環境科学研究科で検討を重ねてきた、同研究科のりんくうタウンでの整備内容について、「生命環境科学部大学院の機能と施設配置構想(案)」としてまとまった。

『今後、特に発展が期待されている、「バイオサイエンス・バイオテクノロジー」の領域に重点化を図ったところであるが、この領域の研究は、世界的にも厳しい競争関係にあり、これを支える施設整備は焦眉の急となっており、関空の対岸のりんくうタウンという新しい土地でスピーディかつ制約の少ない形で教育研究環境を整え、動植物バイオの新たな展開を図ることは、学術研究の国際化に対応し、研究力の向上と高度・実践的なバイオ関連人材の育成を図るうえでも、必要不可欠である。』旨の説明が、資料に基づき、切畑生命環境科学科長からなされた。

併せて、南理事長から、「特色ある研究の推進」「研究成果の社会還元」及び「高度な専門的知識を備えた人材の育成」など、世界に通用する高度研究型大学の実現のためには、りんくうタウンへの展開は、千載一遇のチャンスである旨の説明がなされ、同案について異議なく了承された。

[報告事項]

1. 大阪府立看護大学医療技術短期大学部作業療法学科の学科廃止にともなう、同医療短期大学の学則変更について

中西理事より、大阪府立看護大学医療技術短期大学部作業療法学科が平成 17 年 12 月 31 日付けで廃学科されたため、資料に基づき所要の学則変更がなされた旨の説明がなされた。

2. 大阪府地方独立行政法人評価委員会の「公立大学法人大阪府立大学にかかる年度評価の考え方」について

平成 17 年 12 月 26 日付けで、大阪府地方独立行政法人評価委員会で決定された、「公立大学法人大阪府立大学にかかる年度評価の考え方」について、村田経営企画課長より、特に「評価の方法」「項目別評価の具体的方法」を中心に、国立大学法人与公立大学法人との相違点に配慮しながら説明がなされた。

3. 授業アンケートの実施について

本学では今年度当初より全学的な F D (Faculty Development) に取り組んでいるが、授業に対する意見や要望を集め、授業内容・方法の改善と充実した質の高いカリキュラムの提供を行っていくための基礎資料を得るため、「授業アンケート」をこのたび実施する旨の説明が、佐藤教授よりなされた。

4. 平成 17 年度第 3 回学生委員会の開催について

石井学生センター長より、平成 17 年 12 月 21 日(水)に開催された、第 3 回学生委員会の概要(報告事項「第 57 回白鷺際についてほか 8 件」、協議事項「平成 18 年度学年暦について」、その他事項「新大学における学生の指導」)について、資料に基づき説明がなされた。

5. 平成 18 年度学年暦について

石井学生センター長より、平成 17 年度第 3 回学生委員会で協議了承された、平成 18 年度学年暦について、資料に基づき説明がなされた。

6. 平成 17 年度第 4 回入学試験運営委員会の開催(12/13)について

石井学生センター長より、平成 17 年 12 月 13 日(火)に開催された、第 4 回入学試験運営委員会の概要(報告事項「第 3, 4 回入試あり方部会についてほか 4 件」、協議事項「入学資格にかかる大学学則の一部改正についてほか 5 件」、その他事項)について、資料に基づき説明がなされた。

以 上